

# 森林3次元計測システムOWL活用研修を開催しました

日時：令和5年2月28日（火）9：00～16：15

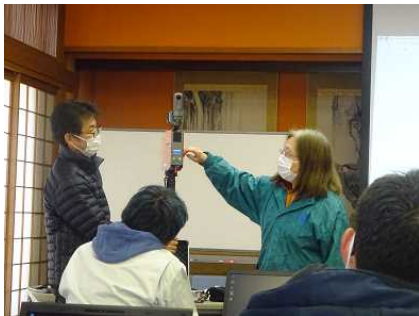
場所：【座学】三豊市財田町公民館 大会議室 【実習】三豊市財田町財田上のヒノキ林

参加者：森林組合等の現場技能者及び森林所有者 4名、県の林業職員 5名 計9名

「森林3次元計測システムOWL」とは、レーザーで樹高や胸高直径、木の曲がり、地形などを読み取り、パソコン上で森林を再現できる森林計測器械です。

作業効率が良いことから、林業の現場に導入して活用できる技術者を育成することを目的に実施しました。

これまで様々な計測方法に取り組んできた参加者の皆さまから「想像していたより操作が簡単でよい」「作業道の路線選定など多様に活用できる優れたものだ」と感想がありました。



① 装置の組立て、概要説明



② ヒノキ林へ移動



③ 講師による実演



④ パソコンにデータを移す



⑤ 参加者による計測



⑥ パソコンの画面と現場を比較



⑦ 開発の経緯や活用事例についての講義



⑧ データ解析実習



⑨ データ解析について講義